

平成28年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果 【下野市の概要】

平成29年 2月 1日
下野市教育委員会

1 平成28年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査について

- ◇参加校 下野市立小学校12校(第5学年)、中学校4校(第2学年)(全校参加)
- ◇実施時期 平成28年4月～7月
- ◇体力テスト種目
 - ①握力②上体起こし③長座体前屈④反復横とび⑤20mシャトルラン⑥50m走
 - ⑦立ち幅とび⑧ボール投げ(小学校-ソフトボール、中学校-ハンドボール)
- ◇体格調査項目
 - ①身長②体重
- ◇運動習慣等調査質問内容
 - ①運動の好き嫌い②運動の得意不得意③運動部所属状況
 - ④学校の体育以外での運動やスポーツについて
 - ⑤体育の授業について⑥体力向上に関する情意面 等

2 体力・運動能力結果について

(1) 全国平均との比較から見る平成28年度の調査結果(全体比較)

下野市と全国平均との比較【 χ をT得点での差(点)とする。】										
		◎上回っている ($\chi \geq 3$ 点)			○やや上回っている ($0.3 \text{点} \leq \chi < 3$ 点)					
		－同じ ($-0.3 \text{点} < \chi < +0.3$ 点)			▽やや下回っている ($-3 \text{点} < \chi \leq -0.3$)					
		▼下回っている ($\chi \leq -3$ 点)								
		握力 (kg)	上体起 こし (回)	長座体 前屈 (cm)	反復横 とび (回)	20m シャト ルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅 とび (cm)	ボール投 げ (m)	体力合 計点 (点)
小5男子	H25	▼	－	▼	▽	－	▽	▽	▽	▽
	H26	▼	▽	▽	○	○	▽	－	▽	▽
	H27	▽	▽	▼	○	▽	▽	▽	▽	▽
	H28	▽	▽	▼	○	○	▽	－	－	▽
中2男子	H25	▽	－	○	◎	○	○	○	▽	○
	H26	▽	▽	○	◎	○	○	○	○	○
	H27	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	H28	○	－	○	○	○	○	○	－	○
小5女子	H25	▼	○	▽	○	○	－	▽	○	▽
	H26	▼	▽	－	○	▽	▽	▽	▽	▽
	H27	▽	▽	▽	○	○	▽	－	▽	▽
	H28	▽	○	▽	○	○	－	○	－	○
中2女子	H25	○	○	○	◎	○	○	○	▽	◎
	H26	▽	▽	○	◎	○	○	○	○	○
	H27	○	▽	○	○	▽	○	○	▽	○
	H28	○	－	○	○	○	◎	○	○	○

* T得点での差(点)で比較している。
* T得点とは、全国平均値に対する相対的な位置を示し、単位や標準偏差が異なる調査結果を比較する。全国平均値を50点とする。

ア 男子の調査結果について

- ・体力合計点は、中学2年生は全国平均をやや上回ったが、小学5年生は全国平均をやや下回った。これは、H25から4年連続同じ結果である。
- ・小学5年生では、昨年度に比べ、20mシャトルラン、立ち幅とびおよびボール投げで改善が見られた。長座体前屈では、今年度も全国平均を下回る結果となった。
- ・中学2年生は、多くの種目で全国平均をやや上回り、50m走と反復横とびは特に上回り方が大きかった。しかし、上体起こしとボール投げでは、若干の低下が見られ全国平均とほぼ同じ結果となった。

イ 女子の調査結果について

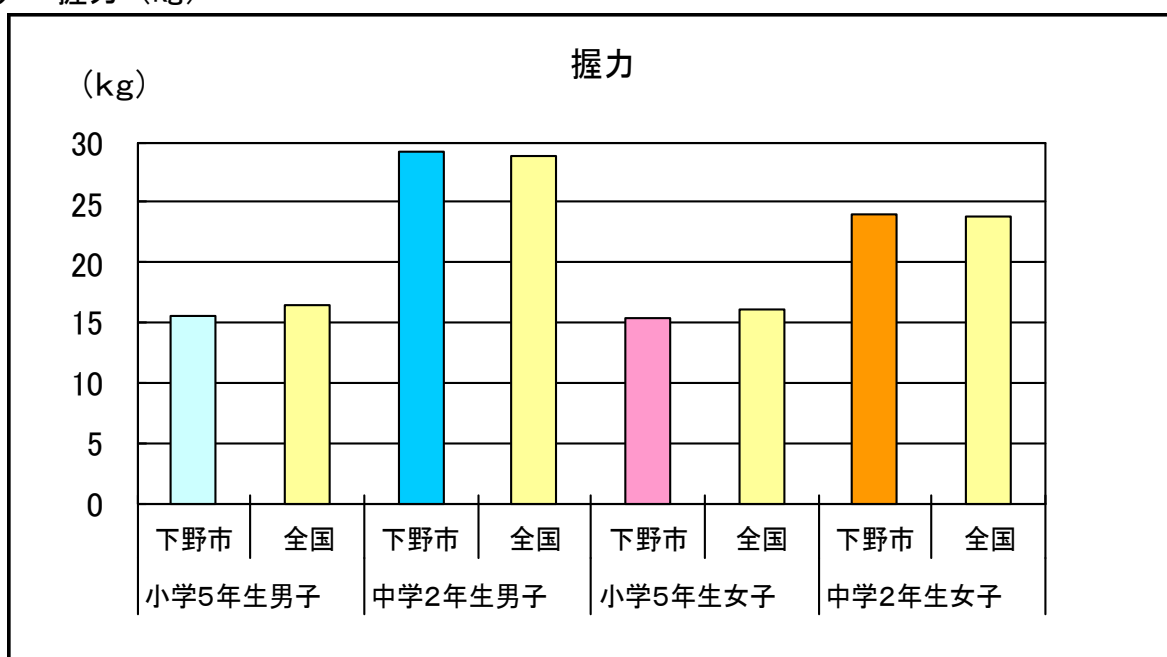
- ・体力合計点は、小学5年生、中学2年生とも全国平均をやや上回った。特に小学5年生は昨年度より改善が見られた。
- ・小学5年生は、上体起こし、反復横とび、20mシャトルランおよび立ち幅とびで全国平均をやや上回った。中でも、50m走、立ち幅とびでは、昨年度より改善が見られた。
- ・中学2年生は、大部分の種目で全国平均を上回った。特に、50m走での上回りが大きかった。また、20mシャトルランとボール投げでは、昨年度に比べ大きな改善が見られた。

ウ 男女共通して見られる特徴について

- ・小学5年生では全国平均を下回る種目が目立つが、中学2年生では全国平均を上回る種目が多かった。
- ・反復横とびと20mシャトルランでは、小学5年生、中学2年生ともに全国平均をやや上回った。一定時間動き続ける種目で記録の優位性があった。
- ・ボール投げで改善の傾向が見られた。

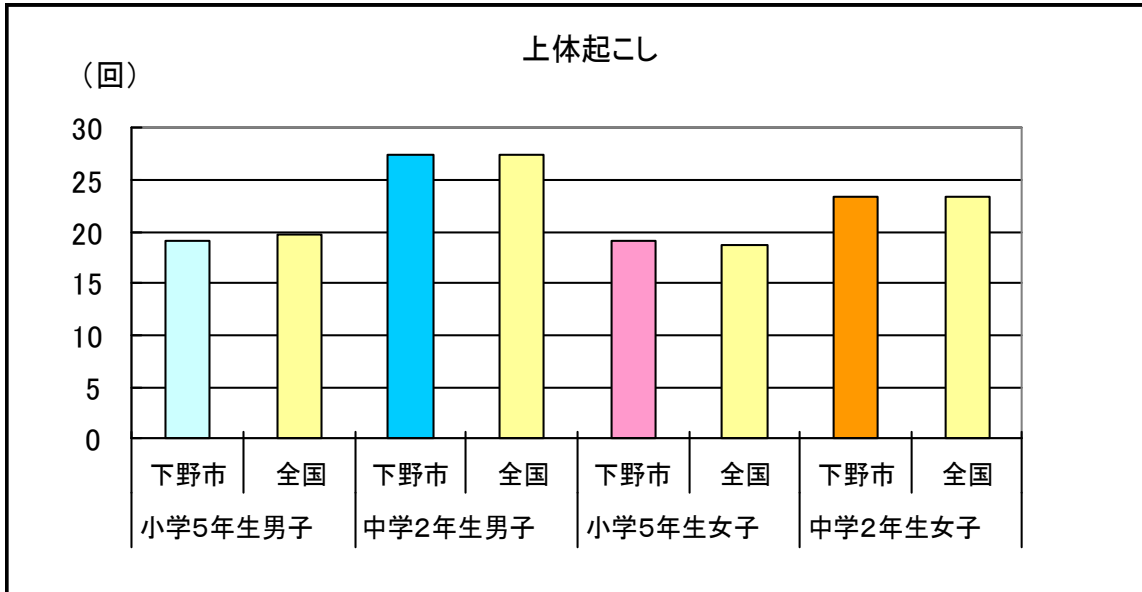
(2) 全国平均との比較から見える平成28年度の調査結果（各種目）

ア 握力 (kg)



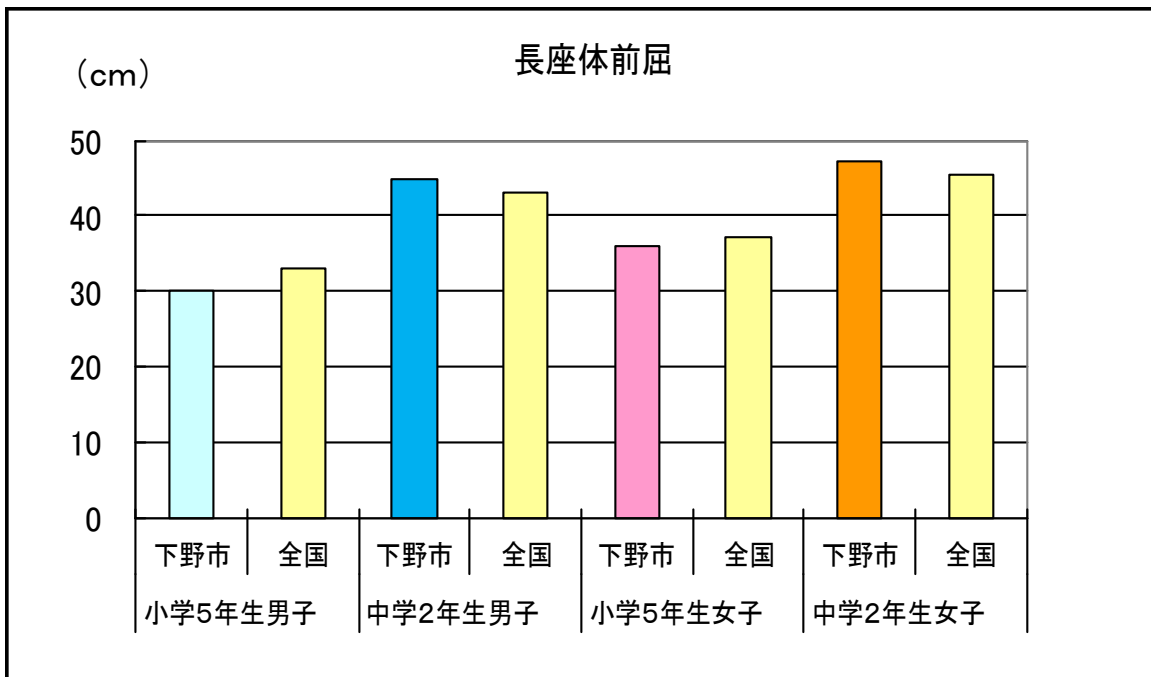
- ・中学2年生は、男女とも全国平均をやや上回った。
- ・小学5年生は、男女とも全国平均をやや下回った。

イ 上体起こし（回）



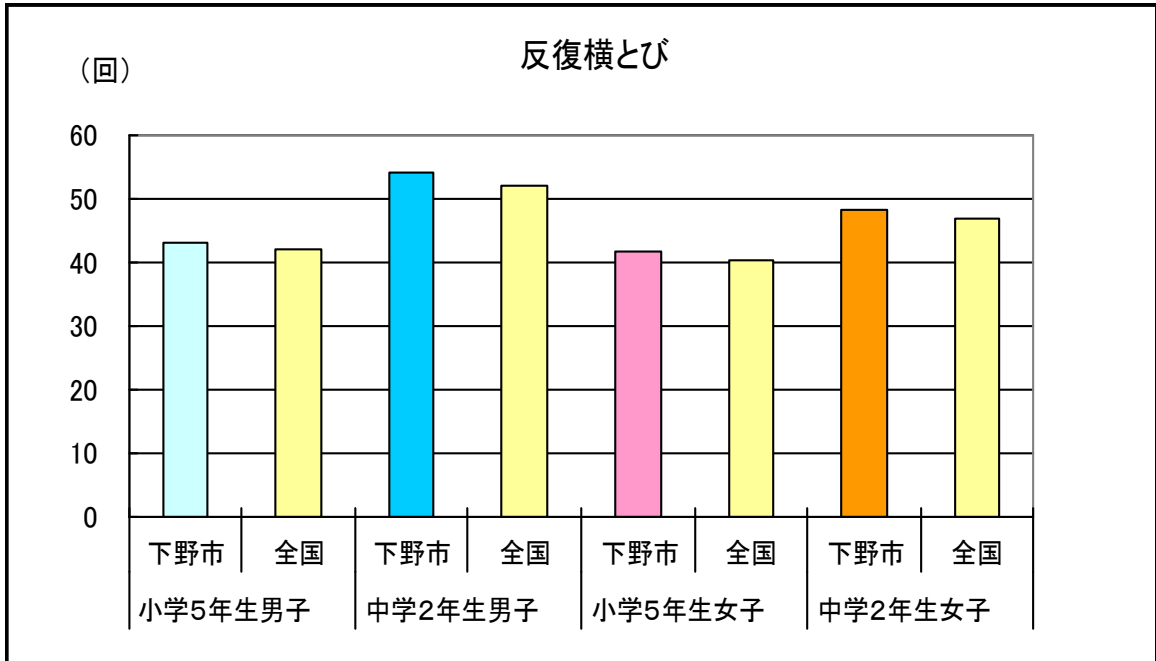
- ・小学5年生女子のみ、全国平均をやや上回った。
- ・中学2年生は、男女とも全国平均とほぼ同じであった。

ウ 長座体前屈（cm）



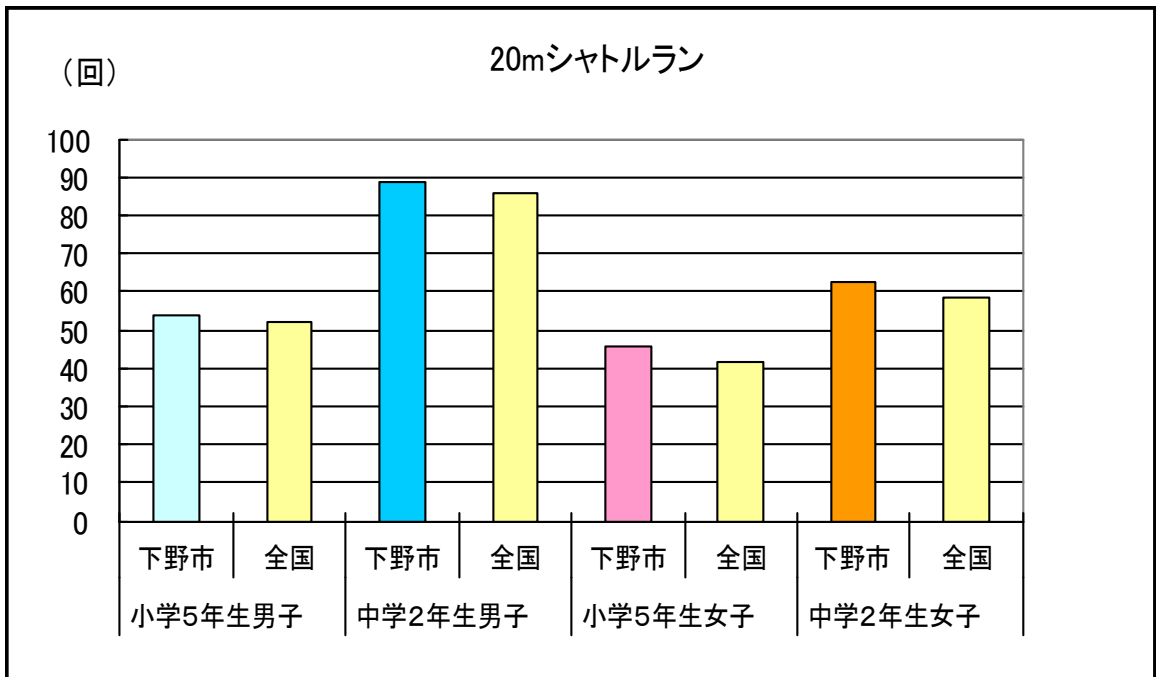
- ・中学2年生は男女とも全国平均をやや上回った。
- ・小学5年生は男女とも全国平均を下回った。特に男子は差が大きかった。

エ 反復横とび（回）



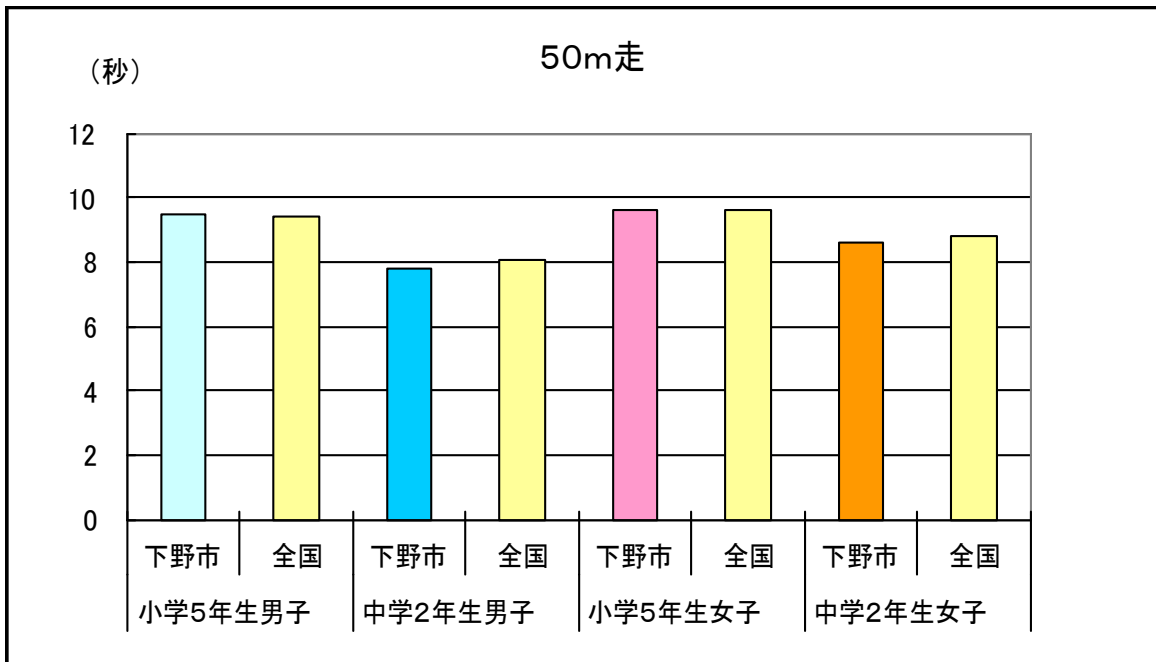
- ・全学年で全国平均をやや上回った。
- ・小学5年生よりも中学2年生の上回り方が大きかった。

オ 20mシャトルラン（回）



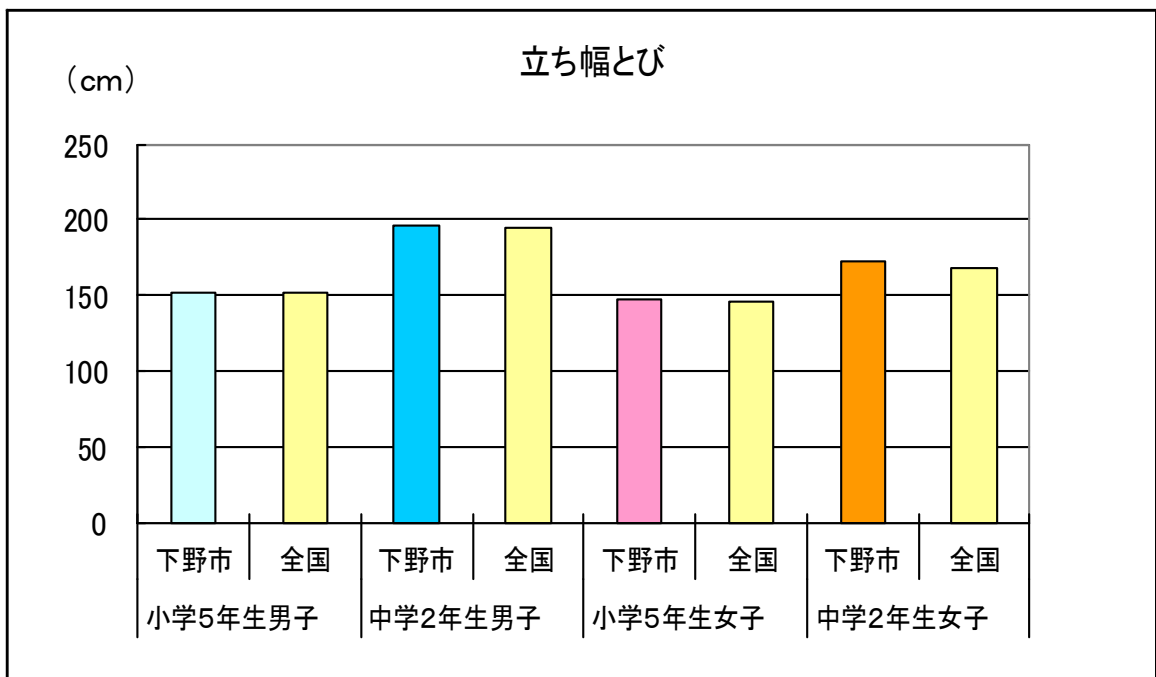
- ・全学年で全国平均をやや上回った。
- ・小学5年生、中学2年生とも、男子よりも女子の上回り方が大きかった。

カ 50m走 (秒)



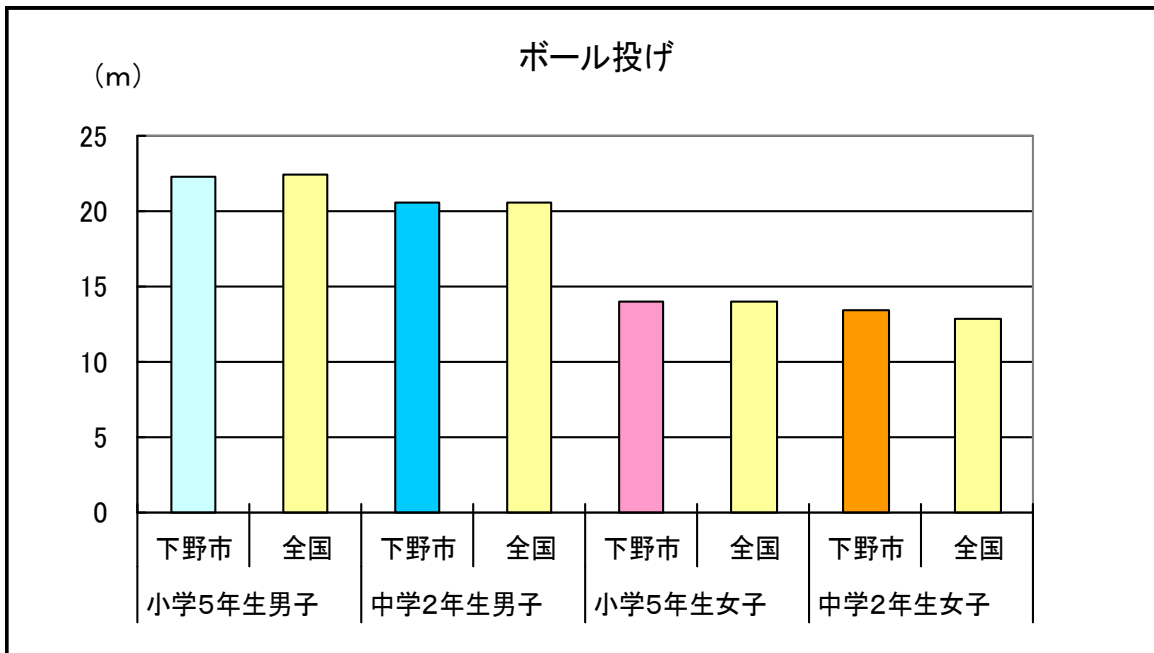
- ・ 中学2年生は男女とも全国平均を上回り、特に女子の上回り方が大きかった。
- ・ 全国平均に対し、男女とも中学2年生の方が小学5年生よりも上回り方が大きかった。

キ 立ち幅とび (cm)



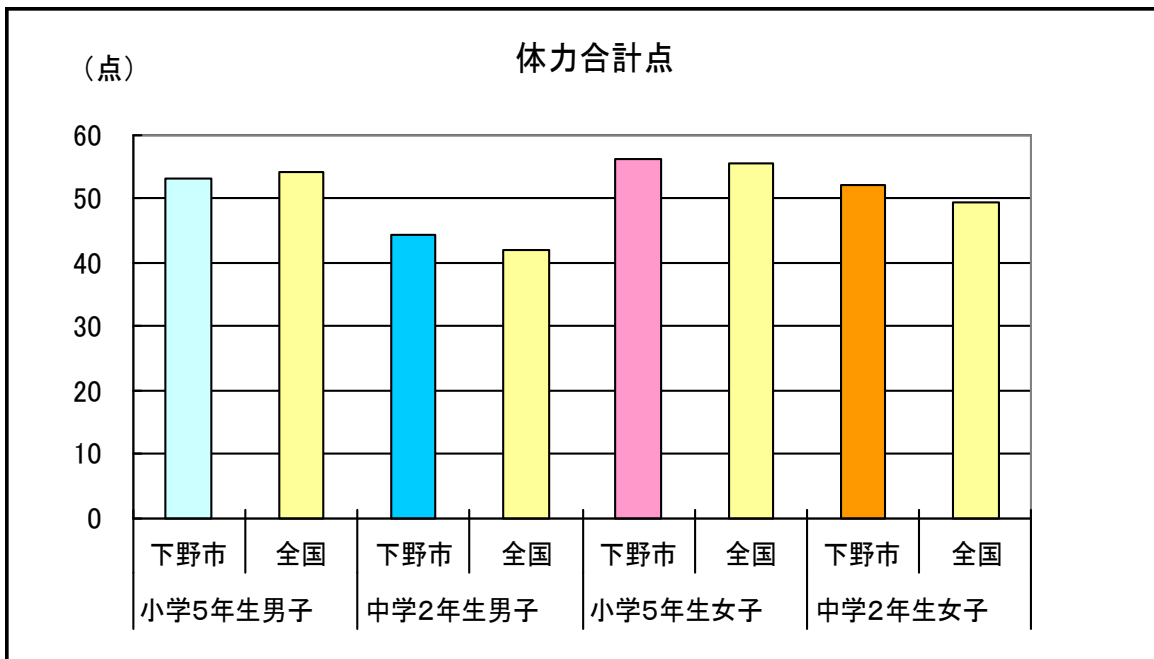
- ・ 全学年で、全国平均をやや上回った。
- ・ 中学2年生女子の上回り方が大きかった。

ク ソフトボール投げ・ハンドボール投げ (m)



- ・ 中学2年生女子のみが全国平均を上回った。
- ・ 小学5年生は、ほぼ全国平均と同等であった。

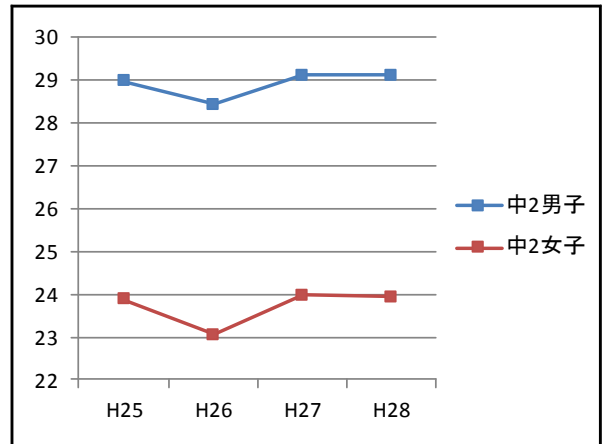
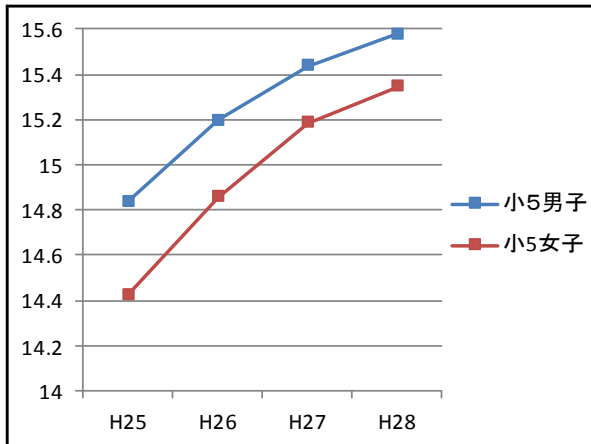
ケ 体力合計点 (点)



- ・ 中学2年生は、男女とも全国平均をやや上回った。
- ・ 小学5年生は、女子は全国平均をやや上回ったものの、男子は今年度も全国平均をやや下回った。

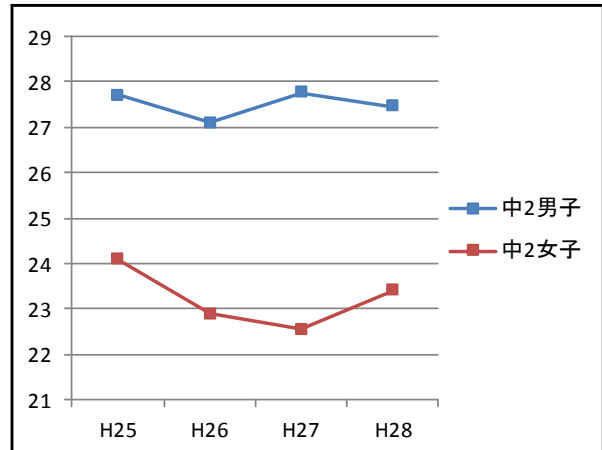
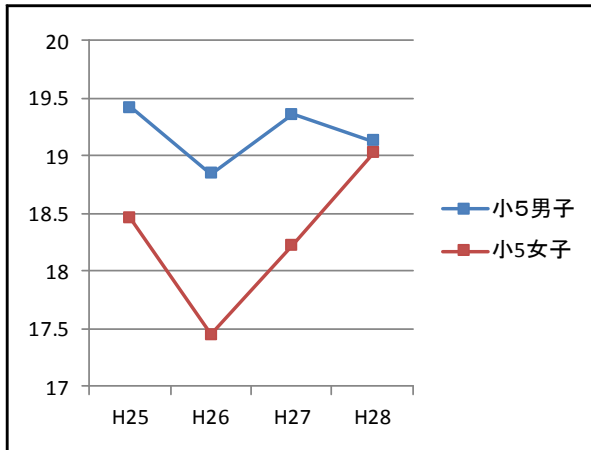
(3) 記録の推移から見える各種目の傾向

ア 握力 (kg)



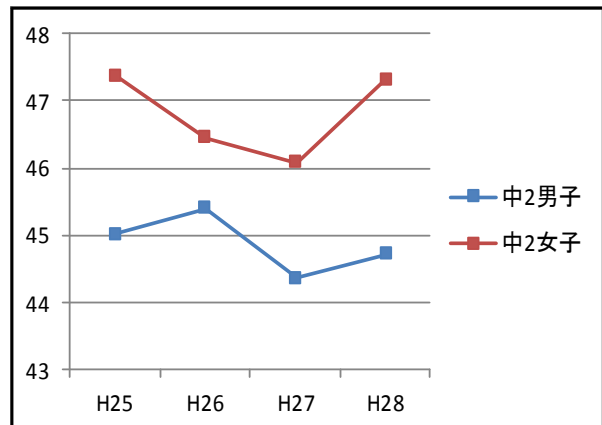
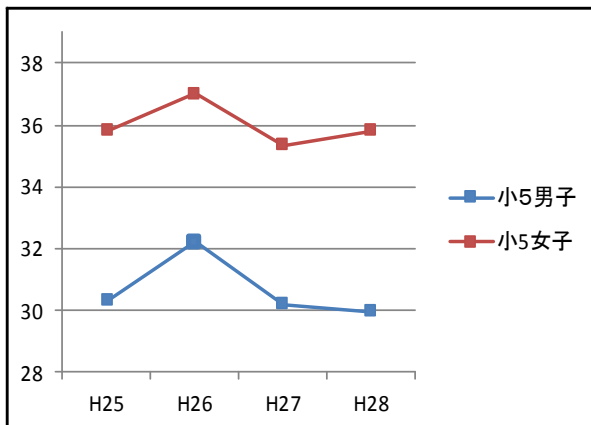
- ・小学5年生は、男女とも年々記録が上昇している。
- ・中学2年生は、男女ともほぼ例年通りの記録であった。

イ 上体起こし (回)



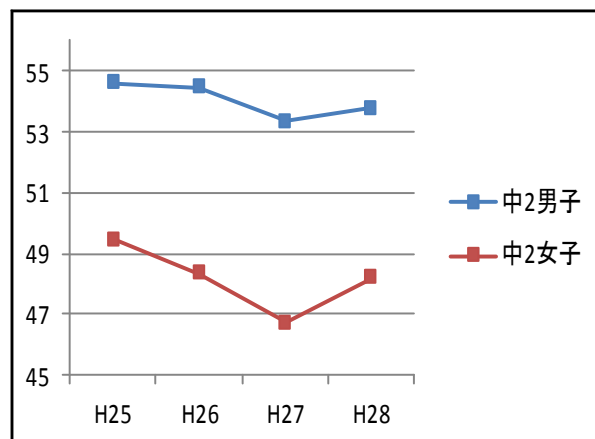
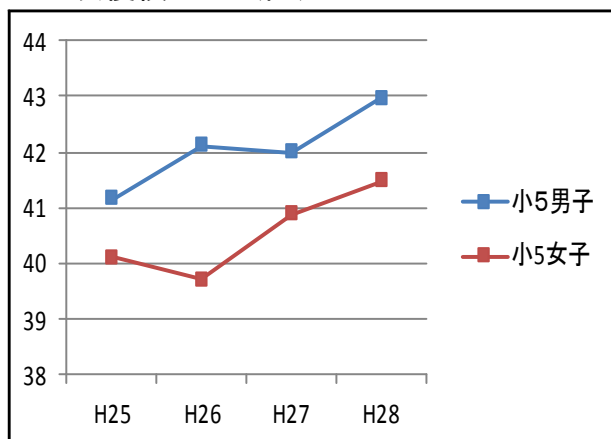
- ・小学5年生は、女子の記録の上昇が著しいが、男子の記録は緩やかな低下傾向にある。
- ・中学2年生は、女子の低下傾向に歯止めがかかった。

ウ 長座体前屈 (cm)



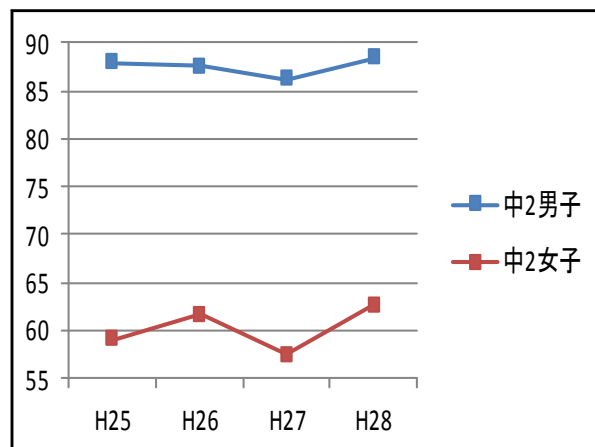
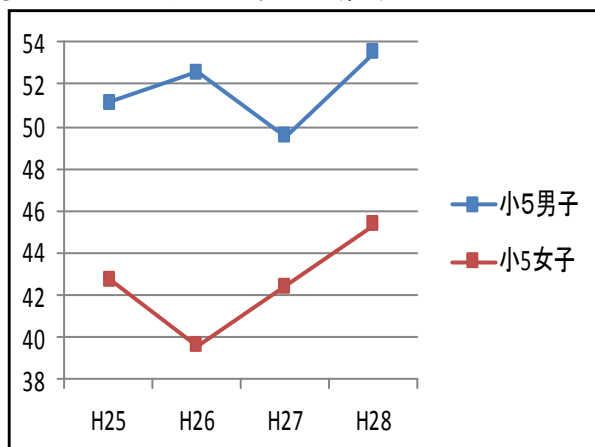
- ・小学5年生では、緩やかな低下傾向が見られる。
- ・中学2年生は、男女とも記録の上昇が見られた。今後の改善に期待がもてる。

エ 反復横とび（回）



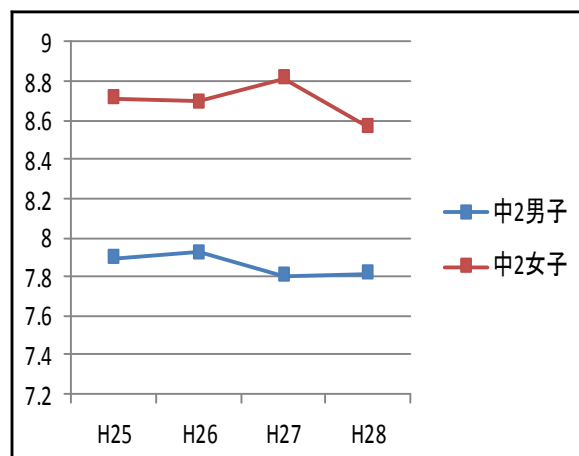
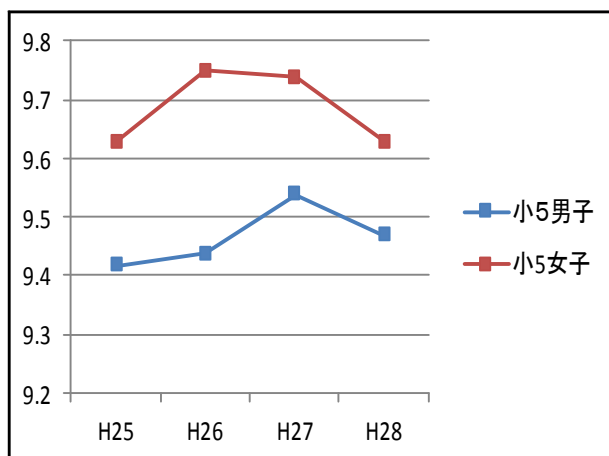
- ・小学5年生は、男女とも記録の上昇傾向が見られた。
- ・中学2年生は、男女とも記録の低下が続いていたが、若干歯止めがかかった。

オ 20mシャトルラン（回）



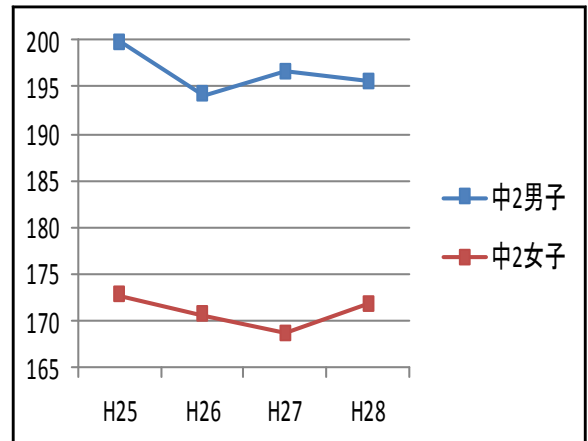
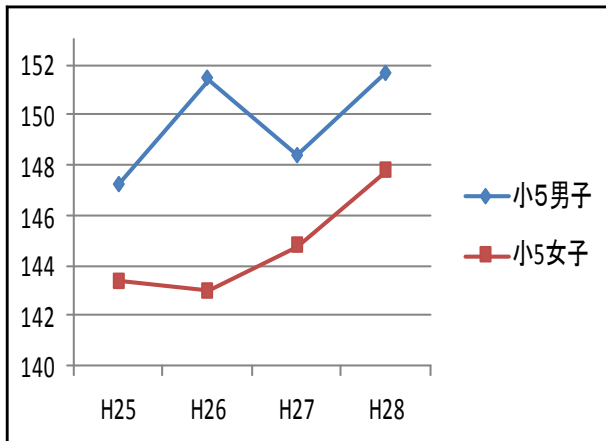
- ・全体的に記録の上昇傾向が見られた。
- ・小学5年生の記録の上昇は著しい。

カ 50m走（秒）



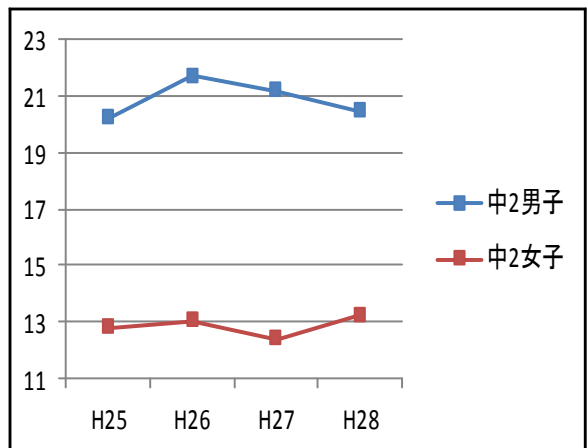
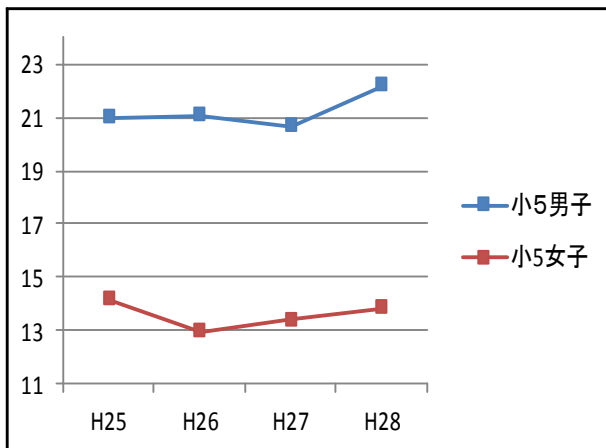
- ・女子の記録に緩やかな上昇傾向が見られる。
- ・小学5年生男子は、記録の低下に歯止めがかかった。

キ 立ち幅とび (cm)



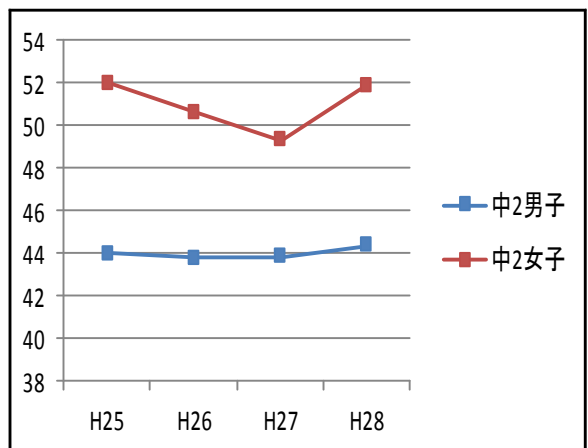
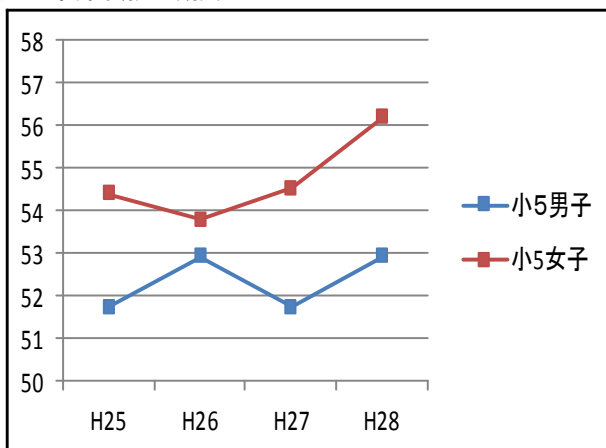
- ・小学5年生では、男女とも記録の上昇傾向が見られる。
- ・中学2年生では、男女とも記録が緩やかな低下傾向が見られる。

ク ボール投げ (ソフトボール投げ・ハンドボール投げ) (m)



- ・小学5年生は、男女とも記録に緩やかな上昇傾向が見られる。
- ・中学2年生は、女子では記録の緩やかな上昇傾向が、男子では記録の緩やかな低下傾向が見られた。

ケ 合計点 (点)



- ・小学5年生、中学2年生とも得点の上昇が見られた。
- ・中学2年生女子の得点の低下傾向に歯止めがかかった。

(4) 全国平均との比較結果を利用した、中学2年生 (H28)の小学5年生 (H25)からの変化 (同一集団の変化)

χ をT得点での差 (点) とする。
 * T得点とは、全国平均値に対する相対的な位置を示し、単位や標準偏差が異なる調査結果を比較する。全国平均値を50点とする。
 * T得点での差 (点) で比較して、
 ◎上回っている ($\chi \geq 3$ 点) ○やや上回っている ($0.3 \text{ 点} \leq \chi < 3 \text{ 点}$)
 -同じ ($-0.3 \text{ 点} < \chi < +0.3 \text{ 点}$) ▽やや下回っている ($-3 \text{ 点} < \chi \leq -0.3$)
 ▼下回っている ($\chi \leq -3$ 点)

中学2年生 (H28)の変化		握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (回)	20m シャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ボール投げ (m)	体力合計点 (点)
男子	H25	▼	—	▼	▽	—	▽	▽	▽	▽
	H28	○	—	○	○	○	○	○	—	○
女子	H25	▼	○	▽	○	○	—	▽	○	▽
	H28	○	—	○	○	○	◎	○	○	○

- ・男女とも、小学5年生 (H25) 時は全国平均を下回った多くの種目で、中学2年生 (H28) になると全国平均を上回った。
- ・男子では「握力」「長座体前屈」で大きな成長が見られた。
- ・女子でも「握力」で大きな成長が見られた。また、「50 m走」は全国平均を3点以上上回るほどの成長が見られた。
- ・「上体起こし」はほぼ同じ結果であった。今後の課題である。

(5) 総括

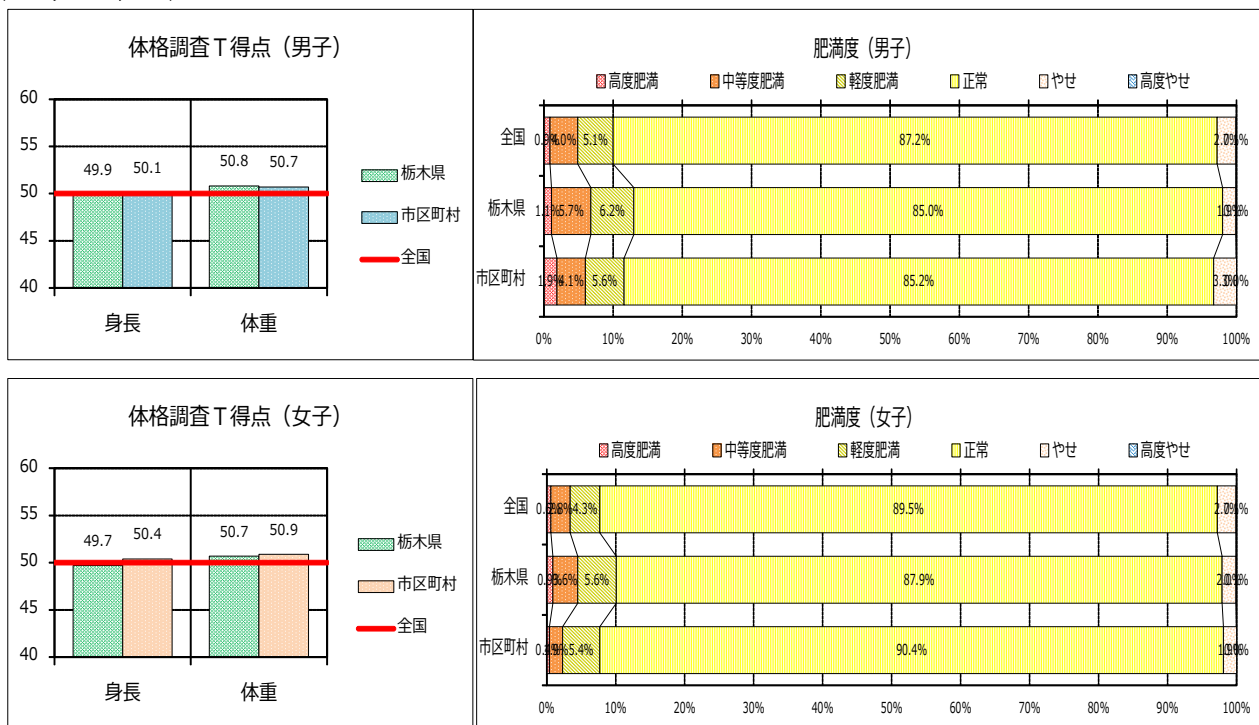
小学5年生では、男女とも改善の傾向が見られた。特に課題であるボール投げでも、記録の上昇が見られた。握力も全国平均はやや下回っているが、記録の上昇が続いている。これは教科体育や業間運動等での取組を工夫したことが、実を結びつつあるのではないかと考える。

中学2年生では、男子はほぼ例年と変わらない結果であったが、女子は改善の兆候が見られ、昨年度に比べ7種目で記録の上昇が見られた。特に、上体起こし、反復横とび、立ち幅とびでは、H25の統計開始以来記録の低下が続いていたが、歯止めをかけた。反面、男子のボール投げは記録の低下が続いている。

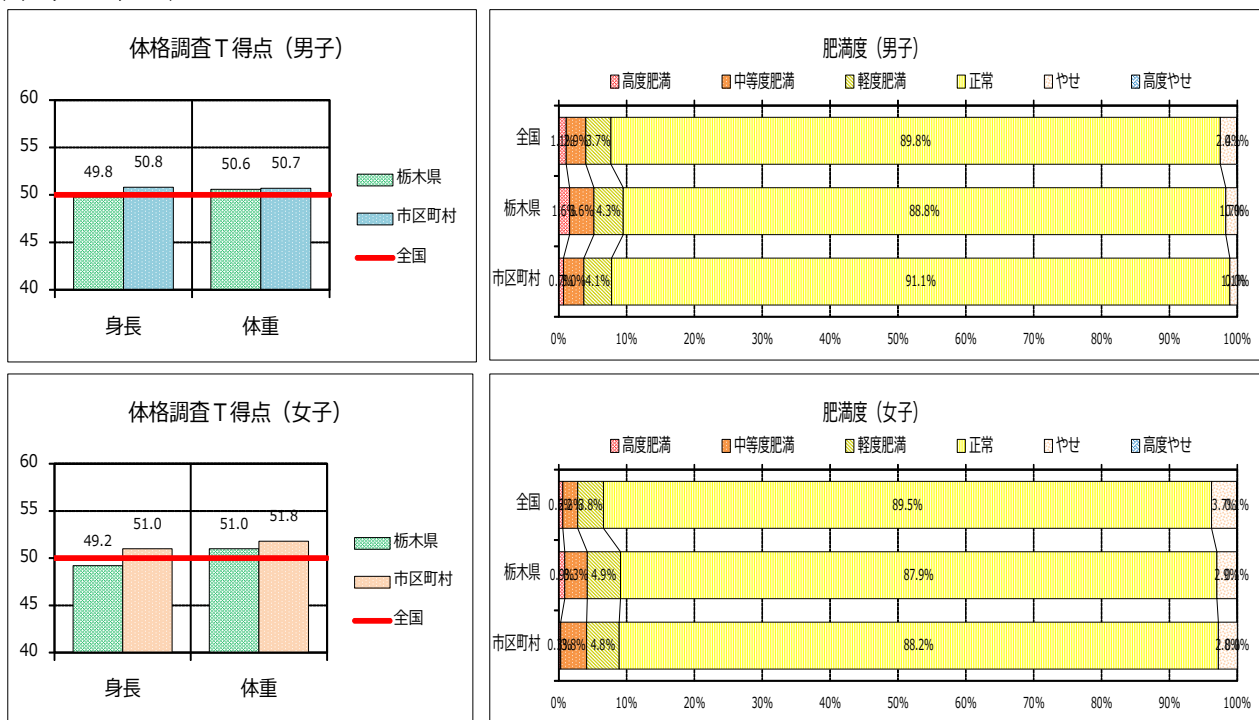
種目別で見ると、反復横跳びと20mシャトルランで小学5年生、中学2年生とも全国平均をやや上回る結果となった。日常の指導により、決まった時間を最後までやり抜く心も養われている成果と考えられる。

中学2年生 (H28)で検証した同一集団の変化からは、市内の児童生徒の体力・運動能力が確実に高まってきていることがわかる。教科体育での継続した体づくり運動をはじめ、小学校で業間運動の工夫、中学校での部活動指導の充実の成果であろう。

3 体格調査結果について (小学5年生)



(中学2年生)



- ・小学5年生は男女とも、身長、体重のいずれも全国平均をやや上回った。
- ・中学2年生も男女とも、身長、体重のいずれも全国平均をやや上回った。
- ・肥満傾向の出現率は、小学5年生男子と中学2年生女子で全国平均を上回った。また、小学5年生男子は、やせ傾向も全国平均を上回り、体格の二極化が生じている。

4 運動習慣等調査結果について

		Q1.運動が好き				
		標本数	1.好き	2.やや好き	3.ややきらい	4.きらい
小学校 5年男子	全国	514,638	73.0%	20.4%	4.6%	2.0%
	下野市	275	70.2%	22.2%	6.5%	1.1%
中学校 2年男子	全国	495,143	63.6%	25.4%	7.3%	3.7%
	下野市	272	59.2%	27.6%	8.5%	4.8%
小学校 5年女子	全国	492,760	56.7%	31.0%	8.9%	3.4%
	下野市	259	57.9%	31.3%	7.7%	3.1%
中学校 2年女子	全国	473,126	46.9%	31.5%	14.3%	7.3%
	下野市	289	45.0%	32.5%	16.3%	6.2%

運動が「好き」「やや好き」という肯定的な割合は、小学5年生では女子は全国平均を上回ったが、男子はやや下回った。中学2年生では、男女とも全国平均をやや下回った。男女とも、中学2年生の方が小学5年生よりも、「きらい」「ややきらい」という否定的な割合が増えている。

		Q3.体力に自信がある				
		標本数	1.自信がある	2.やや自信がある	3.あまり自信がない	4.自信がない
小学校 5年男子	全国	509,059	27.1%	36.2%	25.8%	10.9%
	下野市	272	20.6%	35.7%	27.9%	15.8%
中学校 2年男子	全国	493,569	12.7%	35.6%	35.5%	16.3%
	下野市	273	13.6%	33.7%	31.9%	20.9%
小学校 5年女子	全国	488,406	15.1%	36.4%	35.6%	12.9%
	下野市	257	16.3%	33.5%	39.7%	10.5%
中学校 2年女子	全国	471,787	5.7%	27.7%	41.5%	25.1%
	下野市	289	5.5%	29.1%	37.0%	28.4%

小学5年生女子と中学2年生男子は、「自信がある」と答えた児童生徒が全国平均を上回った。反面、小学5年生男子以外は、「自信がない」「あまり自信がない」と答えた児童生徒が約半数にのぼった。特に中学2年生では、男女とも「自信がない」と答えた割合が、「自信がある」と答えた割合を大きく上回った。

		Q4.運動は大切				
		標本数	1.大切	2.やや大切	3.あまり大切ではない	4.大切ではない
小学校 5年男子	全国	507,942	69.7%	22.9%	5.8%	1.6%
	下野市	269	67.3%	25.7%	5.9%	1.1%
中学校 2年男子	全国	491,302	64.5%	26.4%	6.8%	2.3%
	下野市	269	64.3%	24.5%	7.1%	4.1%
小学校 5年女子	全国	487,279	58.9%	31.1%	8.5%	1.6%
	下野市	258	57.8%	31.8%	8.5%	1.9%
中学校 2年女子	全国	469,941	50.2%	34.6%	12.1%	3.1%
	下野市	287	51.2%	33.1%	12.2%	3.5%

80%を超える多くの児童生徒が、運動は大切と感じている。しかし、中学2年生男子は「大切ではない」と答えた割合が全国平均のおよそ2倍になっている。「大切である」と答えた割合は全国平均とほぼ同じであり、運動の必要性への意識に大きな差が見られる。

		Q17.体育の授業は楽しい				
		標本数	1.楽しい	2.やや楽しい	3.あまり楽しくない	4.楽しくない
小学校 5年男子	全国	512,636	73.2%	21.6%	3.7%	1.5%
	下野市	274	73.4%	22.3%	3.3%	1.1%
中学校 2年男子	全国	491,017	50.2%	38.1%	8.5%	3.3%
	下野市	273	46.5%	35.2%	11.0%	7.3%
小学校 5年女子	全国	492,007	60.3%	31.4%	6.5%	1.9%
	下野市	261	63.2%	29.9%	5.7%	1.1%
中学校 2年女子	全国	471,374	38.8%	44.2%	13.2%	3.8%
	下野市	288	40.6%	42.0%	13.5%	3.8%

小学5年生では90%以上、中学2年生でも80%以上が、体育の授業は楽しいと感じている。その反面、中学2年生男子では、「楽しくない」「あまり楽しくない」と答えた割合が全国平均を大きく上回っている。

- ・運動が好きである割合は全国平均を下回ったが、体育の授業は楽しいと感じている割合は、全国平均を上回った。教科体育指導の工夫・改善の成果であろう。
- ・運動が好き、体育の授業が楽しいと感じている割合に比べ、体力に自信があると答えた割合は非常に少ない。「できるようになった!」という経験を増やす必要がある。
- ・全体的に中学2年生男子の質問に対する否定的な回答割合が、全国平均よりやや高くなっている。実態に合った目標設定や興味・関心を高める指導の工夫が必要である。

		Q11.運動部やスポーツクラブの所属(複数回答可)				
		標本数	1.運動部	2.地域のスポーツクラブ	3.入っていない	4.文化部
小学校 5年男子	全国	509,349	29.8%	49.5%	30.3%	
	下野市	271	20.3%	55.0%	28.4%	
中学校 2年男子	全国	490,048	78.5%	16.6%	6.8%	7.7%
	下野市	269	85.1%	11.9%	2.2%	7.4%
小学校 5年女子	全国	488,512	20.0%	31.6%	52.8%	
	下野市	260	13.1%	40.8%	49.2%	
中学校 2年女子	全国	470,381	58.3%	9.5%	7.7%	32.0%
	下野市	289	64.4%	13.5%	3.1%	29.8%

小学5年生では、男女とも運動部や地域のスポーツクラブに所属し、定期的に体を動かす機会を得ている割合が全国平均よりも高い。地域スポーツクラブに所属している割合が全国平均よりも高く、スポーツに親しむ環境整備が整っていることがうかがえる。

		Q13.家の人からの積極的な運動のすすめ				
		標本数	1.よくある	2.ときどきある	3.あまりない	4.全くない
小学校 5年男子	全国	508,764	26.5%	34.8%	23.4%	15.2%
	下野市	266	27.4%	33.8%	26.3%	12.4%
中学校 2年男子	全国	490,477	27.3%	33.6%	26.7%	12.4%
	下野市	270	31.9%	31.5%	26.7%	10.0%
小学校 5年女子	全国	489,082	16.7%	35.5%	31.4%	16.4%
	下野市	255	19.2%	36.1%	31.8%	12.9%
中学校 2年女子	全国	471,375	19.4%	34.5%	33.1%	12.9%
	下野市	289	21.5%	38.8%	27.0%	12.8%

小学5年生、中学2年生とも「よくある」「ときどきある」という肯定的な反応が、50%を超えている。家族が児童生徒の運動習慣に関心が高いことがうかがえる。

- ・記録の上昇が目立った女子に注目すると、「家の人から積極的な運動のすすめ」があり、運動部やスポーツクラブに全国平均よりも多い割合で所属し、定期的に体を動かす機会を得ている。つまり、学力のみならず、体力・運動能力の向上においても、学校・家庭・地域の関わりが大切である。